

市民の声を市政に反映

地区毎に市民会議開く

市では、九月一日から市内各地で市民会議を開いています。

これは、市民から直接、地域の問題や要望、意見など

を聞き、それをできるだけ市政に反映させるためのもので、これまでの市政懇談会を更に発展させ、より多くの市民に参加していた

だくとともに、話し合いの内容も単なる懇談の域にとどまらず、一層充実したものとするため、名称を今年度から「市民会議」と改めました。

今年度は七月二十一日に津軽半島振興計画の承認など、北の時代に向け明るい展望が次々にひらけつつあります。

三好地区を皮切りに、十月五日の七和地区まで十二カ所で開催します。

初日の三好地区は、午前十時からコミュニティセンター三好で開催。

市民会議であいさつを述べる森田市長
(コミュニティセンター三好で)



同地区の部落会長、行政連絡員、住民協議会長をはじめ地区住民、そして地元市議など、市からは森田市長、吉岡助役をはじめ関係部課長など合わせて約八十人が出席。

最初に森田市長が「本市を中心とした西北五地方は、昭和六十年に青森地域テクノポリスの指定、

今後、農業の振興はもとより、企業誘致と地場産業の振興を積極的に進め、不撓不屈の五所川原魂をもって、二十一世紀を目指した五所川原市を建設していきたい」とあいさつ。

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。
わたしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切に、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

昭和62年

No.647

9-15

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

五所川原女声コーラス さんコーラス全国大会 見事グランプリ獲得



全国大会でグランプリに輝いた五所川原女声コーラス。福岡サンパレス大ホール(写真：朝日新聞社提供)



森田市長(左から2人目)にグランプリ獲得を伝える五所川原女声コーラスのみなさん



グランプリの賞状をもつ宮崎代表(左)とトロフィーをもつ戸民子先生

八月二十三日、福岡市で開かれた「第十回全日本おかささんコーラス全国大会」で、全国九ブロックから計三十六グループが参加し、ハーモニートームワーク、演出効果を競い合った結果、五所川原女声コーラス(宮崎妙子代表・会員数七十人)が見事グランプリに輝きました。

休む間もなく練習。又、大会当日も朝七時から約三時間練習するなど、参加者全員がグランプリ獲得に丸とってハーモニートームワークに磨きをかけ大会に望みました。

五所川原女声コーラスは、「雨のファンタジー」(指揮・戸民子先生、伴奏・対馬裕子先生)と題した今回のステージで、歌舞伎もどきの舞台上での衣装の早変わりを見せ、会場を大いに沸かせましたが、演出やそれに伴う女性の華やかさなども評価の対象となること

五所川原女声コーラスでは、今回のグランプリ受賞を記念して、下記のとおり発表会を開催しますので、市民の皆さんの多数のおいでをお願いします。

五所川原女声コーラス「グランプリ」受賞発表会

- ▶日時 10月3日 午後6時から6時30分まで
- ▶場所 市民文化会館大ホール
- ▶入場料 無 料



五所川原

コミュニティカレッジが開講

市教育委員会が主催し、市内の誘致企業の専門職員や青森職業訓練短期大学の教官らが講師を務める「コミュニティカレッジ」(地域振興大学)が九月五日、中央公民館で開講しました。

これは、二十一世紀を指し、理数系教育に強い人材育成に取り組み市・青森職業訓練短期大学校、誘致

企業で組織している五所川原地域工業振興懇談会が構想し、市教育委員会が事務局となつて進めていたもので、定員を上回る四十四人(うち女性二十一人)の申し込みがありました。

開講式では、出席した四十一人の入学生一人ひとり



第1回コミュニティカレッジ講義風景

に高橋清徳教育長から入校許可証が手渡された後、高

橋民一教育委員長が「この講座を通じて学ぶ情報化社会に対処する知識や技術・情報処理の仕方を地域振興のために役立ててください」と式辞を述べました。

続いて、当講座の推進母体である五所川原地域工業振興懇談会長の辻茂青森職業訓練短期大学校長から「初心を忘れることなく、それぞれの目的に向ってがんばってください」とお祝いの言葉があり、入学生を代表して新井勝博さん(地方公務員)が誓いの言葉を述べ開講式を終わりました。

この日は、青森職業訓練短期大学の竹花洋次郎教官を講師に「コンピュータ」のコミュニティカレッジについて講義を受けました。

講座は、来年三月まで毎月第一・第三土曜日の午後二時から二時間、計十五回行われることになっていま

中国視察を終えて

日中友好は、政府間のみではなく両国地方政府間の友好により更に深められるとの趣旨に基き、森田市長はこの度、中華人民共和国、中国日本友好協会の招待による青森、岩手県市長会の一員として訪中致しました。

八月十七日から十日間、北京、西安、柳州、桂林、上海の各市を訪れ、現代化計画推進中の躍動する新中国を視察してきました。



中国日本友好協会会長孫平化先生と世々代々の友好を誓う

「これまで、中国は近くて遠い国のイメージがあったが、日中両国が本当に近い国になることが両国の繁栄のみならず世界平和に寄与するものと確信し、訪中の経験を行政に生かしていきたい」と語っていました。



桂林市副市长袁鳳蘭先生を訪問



毎朝、太極拳で健康づくり(於上海)

市民会議にどうぞ 地区ごとに開いています

月日(曜)	時間	地区名	会場
9. 19 (土)	午後 1:00~	小曲地区	農村婦人の家
22 (火)	午前 10:00~	飯詰地区	コミュニティセンター飯詰
24 (木)	午前 10:00~	中川地区	コミュニティセンター中川
25 (金)	午前 10:00~	松島地区	コミュニティセンター松島
26 (土)	午後 1:00~	五所川原(北)地区	しきしまコミュニティセンター
29 (火)	午前 10:00~	長橋地区	コミュニティセンター長橋
30 (水)	午前 10:00~	梅沢地区	梅沢コミュニティセンター
10. 3 (土)	午後 1:00~	五所川原(南)地区	老人福祉センター(市民文化会館隣)
5 (日)	午前 10:00~	七和地区	コミュニティセンター七和

⑨ 今年度から五所川原地区は、北地区(五小学区)と南地区(南小学区及び中央小学区)の2地区に分割されます。日時、会場等まちがいのないようご注意ください。

生涯教育の推進を目指して

東北地区視聴覚ライブラリー研究協議会開かれる

「生涯教育を推進するための視聴覚センター・ライブラリーのあり方について」をテーマに九月三・四日の二日間、市中央公民館において東北地区視聴覚ライブラリー研究協議会が開かれました。

この会は、学校教育及び社会教育における視聴覚機器、教材の供給機関である視聴覚センター・ライブラリー

の充実、振興を図るため、東北各県の関係者が地域の視聴覚センター・ライブラリーの当面する諸問題について情報、経験の交流や研究協議を行うことを目的とするもので約三百五十人が参加。

三日の閉会式では、山崎五郎県教育庁教育次長が「皆さんの経験と英知を結集し、新しい時代への道しる

べとなるような研究協議会になることを期待しています」と、また、石田光久文部省社会教育局学習情報課事務官があいさつ。

続いて、森田市長が「五所川原においでの方皆さん、五万市民ともども心から歓迎いたします。本協議会が情報化社会に対応した視聴覚ライブラリーの役割と生涯学習を効果的に推進するため、大きな成果を上げられることを心からお祈りします」と歓迎とお祝いのことばを述べ閉会式を終わりました。



歓迎のあいさつをする森田市長

引き続き参加者は、三つの分科会に分かれ、それぞれのテーマに従い話し合いを行いました。

また、四日にはNHK放送文化調査研究所主任研究員藤原功達氏の講演と各県が自主的に制作した教材視聴会が行われ、盛況のうちに協議会を終わりました。

「県青年の船」団員12人を激励

「二十一世紀の青森県をつくるため、青年は今、何をなすべきか」とみづめよう、考えよう、ひらこう我がふるさとを目的とする

役所で森田市長が激励しました。

て恥じないよう、自覚をもって頑張ってください」と誓っていました。

本市から参加するのは、菊地公英さん(市内湊)ほか十一人(うち女性三人)。「県青年の船」(団長・北村知事)に、本市から参加する団員達を九月五日、市

森田市長は「二十一世紀を担う皆さんには、大いに経験を積まれるとともに、健康に留意し元気で研修してください」と激励しました。

またこの日は、総務庁主催の青年国際交流事業の一つである「航空機による青年の海外派遣」に本市からただ一人参加する秋元正猛さん(市内新町)も市長から激励を受けました。



団員を激励する森田市長

これに対し団員の皆さんは「五所川原市の代表として

嘱された人は次のとおりです。(敬称略)

自衛官募集相談員を委嘱



委嘱状交付式

自衛官を志望する人との相談などを行う「自衛官募集相談員」の委嘱状交付を八月三十一日、市長公室で行いました。

秋田光則(川山)、長尾芳彦(松野木)、原三郎(飯詰)、斉藤操(高野)、小坂勝元(水野尾)、佐々木善吉(中泉)、川浪三郎兵衛(藻川)、長尾光雄(元町)

老人パワー爆発!

市老人クラブ連合会

老人保健芸能大会

老人スポーツ大会

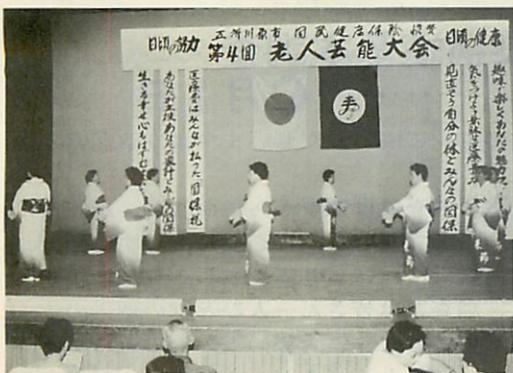
「太陽の子の集い」開かれる

西北五地区精神薄弱児(者)レクリエーション

五所川原市老人クラブ連合会(葛西専造会長)では八月二十四日、市民文化会館で老人保健芸能大会を開きました。

これは、同クラブが歌や踊りなどの芸能をとおして若返ろうと、市国民健康保険の協賛で開いているもので今年で四回目。

この日は、市内八十七の老人クラブから約八百人の



盛会であった老人保健芸能大会



市老連コーラ ス部を皮切り に、民謡、歌謡、無踊、劇などを四時間半にわたって楽しく過ごしました。



「嫁さがし競技」でハッスルする参加者達

今大会では、養護施設の仲間にも呼びかけを行い、市立養護老人ホームからも多数の参加者があり、回を重ねるごとに人氣が高まっています。



この日の昼食には、管内のライオンズクラブと県すし業環境衛生同業組合の協力により、ふん達 そはと巻きすきな加者 しが無料で提供するなどの参加者は互いに交流を深めながら楽しい一日を過ごしました。

お年寄りが集まりました。大会では、山田収入役が「日頃の練習の成果を十分発揮され、意義深い大会となることを期待します」とあいさつ。続いて葛西会長が「この大会を、笑いと楽しさいっぱいのものとし、若さとフアイトをよみがえらせてください」とあいさつを述べました。

その後早速芸能に入り、

市民体育館で九月三日、「第十三回老人スポーツ大会」が開かれ、各地区の老人クラブから選手など約六百人が参加しました。

大会では、山田収入役が「日頃の練習の成果を発揮し、怪我のない意義ある大会となることを期待しています」と、また、主催者を代表して葛西専造市老人クラブ連合会長が「今日の大

とし、体力づくりと親ほくを深めてください」とあいさつを述べました。

「嫁探し競技」「パン喰い競技」「まり入れ競技」など十二種目約三時間

西北五地区の精神薄弱児(者)が一室に集いて、「太陽の子の集い」と名付けられたレクリエーション大会が八月二十九日、市民体育館で開かれ、ゲームなどを通じて親ほくを深めました。

この集いは、五所川原市と西郡、北郡の社会福祉協議会、西北五手をつなぐ親の会などが主催し、精薄者の交流と福祉の向上を目指すもので、西北五一円の精薄者が集うのは今回が初めて。この日は管内の施設入所者をはじめ、在宅精薄者とその家族、福祉関係者など約千人が参加。

集いでは、大会長の花田一県議会議員が「この集いを契機に、精薄者福祉への理解を得て少しでも社会復帰の道を開いていきたい」とあいさつ。また、来賓を代表して木村守男代議士が参加者に激励のことは述べました。

またこの日の昼食には、管内のライオンズクラブと県すし業環境衛生同業組合

ご協力ください

総務庁統計局では、10月1日現在で、就業基本調査を実施します。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

この調査は、皆さんのふだんの就業・不就業の状態などについて調査票に記入していただくもので、ふだん仕事をしている方には、その仕事についての事柄をお尋ねし、また、ふだん仕事をしていない方には、就業希望などについてお尋ねします。

この調査により得られる統計は、国や都道府県、市町村の雇用対策を始め、皆さんの仕事や生活にかかわる政策を作り、推進するのに役立てられます。

この調査は全国で約37万世帯を調査対象とする大規模な統計調査で、統計的な手法により、本市の15地区が選ばれ、これらの地区にお住いの世帯の中から、更に一定数の世帯が無作為抽出で選ばれます。

選ばれました世帯には、9月23日から9月30日までの間に調査員が調査票の配布にお伺いし

就業構造基本調査 10月1日

ますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、調査員は知事から任命され、調査票に記入していただいた内容を他に漏らすことは、法律(統計法)により固く禁じられています。また、調査票は皆さん一人ひとりの個人のデータとしてではなく、大勢の人のものと合わせて集計し、統計としてまとめて公表し、利用されます。

このように、個人や世帯の秘密は完全に守られますので、調査票にはありのままを記入してくださいようお願いします。



10月1日 就業構造基本調査

自衛官へのコース

2等陸・海・空士

自衛官となる最も一般的なコースです。

入隊と同時に2等陸・海・空士に任命され、新隊員教育隊で教育を受けた後、各部隊に配属され、各種の分野で活躍します。

入隊者は全員営舎内(艦艇内)居住で衣食住は無料支給又は貸与のうえ、初任給110,200円 その他勤務の内容によって各種手当が支給されます。

- 任用期間は2年又は3年が一任期ですが、希望者には、選考に基づき継続任用される道がひらかれています。
また、曹・幹部への道もひらかれています。



市民秋まつり

「津軽民謡と JAZZを聴く集い」

- ▷ 日時 9月20日(日)午前11時スタート
- ▷ 場所 狼野長根公園屋外ステージ(小雨決行)
- ▷ 入場料 無料
- ▷ 出演者 津軽民謡協会、スタッフ、フィードバックイン、ライド、斉藤治(フラメンコギター)外
(当日出演者に変更のある場合があります。)
- ▷ 司会者 野津こうへい

主催 五所川原市観光協会

事件の発生を 見たら・聞いたら 暴力110番へ

現在、市民生活を脅かしている暴力団対立抗争事件に対し、五所川原警察署は、不眠不休の24時間厳戒体制に全署員あげて事件の早期解決及び未然防止に努力しています。

しかし、市民の協力なくしては事件の解決は困難であり、暴力団に関する情報などを積極的に提供していただくため「暴力110番」を利用し、暴力を追放して明るく住みよい街づくりのため、広く市民のご協力をお願いすることになりました。

仕返しが怖いからなどの理由で通報しないと、暴力団を助長させ、さらに次の抗争事件を誘発することになります。

引込み思案にならず、ぜひ暴力110番に通報をお願いします。

(五所川原警察署)

暴力110番

- 暴力団から被害を受けた。
- 暴力団の犯罪を見た。
- 暴力団のことで困っている。

方は

五所川原警察署 ㊟2141番
暴力110番 0177㊟1110番

市民一丸
暴力団追放



秋から冬にかけて出稼ぎを 希望される皆さんへ

一昨年秋ごろからの円高による厳しかった経済情勢も、今年度に入ってやや落ち付きを見せ、全国的な景気の低滞にも回復のきざしがみえてきております。しかし、出稼ぎ求人については、製造業からの求人が少なく、また、企業の合理化対策等求人内容に依然として厳しいものがあります。

公共職業安定所では、関東・中京地区の受入都県の協力により、県外に出稼ぎを希望される人のため、下記のとおり現地選考会を実施し、就労のあっ旋を行います。出稼ぎを希望される人は、ぜひ出席しましょう。

▷日程(時間は午前9時から正午まで)

- 10月5日(月) 埼玉・千葉県
- 10月7日(水) 東京都・神奈川県
- 10月9日(金) 静岡・愛知県

▷場所 五所川原公共職業安定所

※五所川原公共職業安定所では、上記以外でも出稼ぎを希望される人のため、毎週火・木曜日に現地選考会を実施しています。

自動車安全運転センター発行の 証明手数料改正のお知らせ

- 交通事故証明手数料は
交通事故証明書 8月1日から600円(現行500円)
 - 運転経歴証明手数料は
運転経歴証明書 昭和63年10月1日から700円(現行600円)
- ※証明書の申請用紙は、各警察署、派出所、駐在所、交通安全協会、農協等の窓口にあります。

秋の全国交通安全運動



■期間 9月21日(月)～9月30日(水)

■運動の重点

1. 飲酒・暴走運転の追放
2. 歩行者と自転車乗りの事故防止
3. 二輪車の無謀運転の追放
4. 正しいシートベルト、ヘルメットの着用の徹底

五所川原市交通事故防止対策本部

「核兵器廃絶平和都市宣言」 記念植樹祭を開催

市では、「核兵器廃絶平和都市宣言」を記念して「市民憩の森林」で植樹祭を開催することになりました。多くの方々のご参加をお願いします。

▷日時 9月27日(日)現地午前10時30分から30分から(雨天の場合は10月4日に順延)

▷場所 飯詰山国有林(味噌ヶ沢野鳥の家附近)

▷申し込み先 9月19日までに、市農林課(☎⑤2111番内線215番)へ申し込みください。

▷その他 ①服装は、作業服、長ぐつ又はズック、軍手を準備してください。②市で送迎バスを用意しますので、当日午前9時30分までに市役所前にお集りください。③昼食、使用器具は市で準備いたします。④参加者全員に苗木を無償配布いたします。

「ぼけを防ごう！」

看護教室 —受講者募集—

▷受講資格 どなたでも受講できます。

▷日時 9月18日(金)午前10時から正午まで

▷場所 老人福祉センター

▷テーマ 楽しい老後を送るために

▷内容 物忘れとボケについてのお話 外

▷受講料 無料

主催 看護協会北五支部



極左暴力集団の 根絶にご協力を

最近、極左暴力集団は、盗んだ消火器を改造し、また車両を使用してテロ、ゲリラを敢行しています。

極左暴力集団のテロ、ゲリラを封じ込めるために消火器、車両の盗難防止と、もし盗難にあった際は早期通報のご協力をお願いします。

通報先 五所川原警察署 ⑤2141

極左110番 0177⑦31110

国民年金保険料納付組合の設立を

国民年金保険料は、月額7,400円(附加保険料400円アップ)です。

保険料を容易に納めやすくするため納付組合に加入しませんか。

国民年金保険料は、各地区の納税貯蓄組合または年金納入組合で取り扱っております。

また、納入組合は地域・職場またはグループごとに、いずれも10世帯以上の加入であれば設立できます。

納入組合には、毎年組合が取り扱った保険料額の0.07%の報償金が支払われます。

なお、組合設立についての詳しいことは、市保険年金課(☎⑤2111番内線267番)までお問い合わせください。

交通事故にあったら! 県交通事故相談所へ

突然、交通事故にあうと慌ててしまいます。損害賠償の請求その他についてどうしたらよいか、とまどうのは当然です。

こんなときは、一日でも早く県の交通事故相談所へご相談ください。

県の交通事故相談は、中立公正な立場から親身になって相談に応じています。

専門の相談員または、弁護士が無料で相談いたします。

電話での相談も受け付けますのでご利用ください。

休日を除き、毎日開いています。

▷相談時間 午前9時から午後4時まで。土曜日は正午まで。

▷弁護士相談 毎週土曜日午前10時から正午まで。支所は第1、第3土曜日。

○本所 青森市新町2丁目3-1 県庁別館1階(県警内) ☎0177②1111番

○弘前支所 弘前市蔵主町4 県合同庁舎別館 ☎0172③8721番

交通災害共済

年額350円

—家族そろって加入しましょう—

新受入図書

市立図書館

書名	著者名	書名	著者名
歴史家と歴史学	弓削 達	人を恋い唄に酔う	中西 龍
子どもの人格と学力	川合 章	十和田湖の四季	高橋 正志
国有林を考える	徳義 三男	ひとり旅一人芝居	渡辺美佐子
山菜栽培全科	大沢 章	同時代を語る	赤川 次郎
あおり鉄道物語	朝日新聞 青森支局	国を思うて何か悪い	阿川 弘之
民衆史入門	大石慎三郎	セピア色の写真	諸井 薫
生活を守る経済知識	吉村 哲彦	戦時下の庶民日記	青木 正美
妻からの離縁状	渥美 雅子	シルクロード 絲綢の道はるか	澤地 久枝
外圧に揺らぐ日本史	林 健太郎	津和野物語	三浦 浩
生き生き数学	何森 仁	いのち華やぐ	瀬戸内寂聴
子供の心身症	中村 延江	瓢壺の夢	高市 俊次
挨拶と話し方	言語生活 研究会	逃亡弁護士	秋久 峻三
時間の歴史	渡辺 慧	ピント日本見聞記	杉本 苑子
腐食と防食	岡本 剛	時のアラベスク	服部まゆみ
きもの暮し女の暦	佐々木愛子	風まつり	猿 不次男
お弁当絵日記 1,000日	中村 成子	忘我の記	中里 恒子
証券の基礎知識	草 文 社	遊覧日記	武田百合子
ちよっと気のきいた 文章の書き方	西岡 光秋	朝の独学	森村 稔
「宛字」の語源辞典	杉本つとむ	いたどり村からの 手紙	三角久美子

海上保安大学校 学生募集

▷受験資格 昭和39年4月2日(大学校学生は昭和42年4月2日)以降に生まれた者で次に掲げるもの。

- ①高等学校を卒業した人及び来年3月までに高等学校を卒業する見込みの人。
- ②高等専門学校第3学年の課程を修了した人及び来年3月までに高等専門学校の第3学年の課程を修了する見込みの人。
- ③その他大学入学資格検定に合格した人等人事院が①に掲げる人と同等の資格があると認める人。

▷採用予定数

- 海上保安大学校学生 約50人
- 海上保安学校学生 水路…約10人、灯台…約30人、通信…約15人、航海・機械・主計…約70人。

▷受験受付期間 9月11日から9月24日まで。

(郵送された申込書は、9月24日までの消印のあるものに限り受け付けます。)

申込用紙の請求や詳しいことは、青森海上保安部(〒030 青森市青柳一丁目1番2号、☎0177④2423番)へどうぞ。

たばこは、市内から買って!

あなたが市内でたばこをお買い求めになりますと、たばこ消費税が市の収入(たとえばマイルドセブン1箱につき41円40銭)になります。



第34回NHK青年の主張 全国コンクール青森県大会 出場者募集

▷参加資格 青森県在住で、昭和37年1月16日から昭和47年4月1日まで生まれた人であれば、国籍を問わずどなたでも応募できます。

▷テーマ 自由

▷青森県大会日時 11月3日(文化の日)NHK青森放送局第1スタジオ

▷応募方法

- 自分の主張を5分以内に発表できるようにまとめる(400字詰原稿用紙4枚程度)
- 原稿の送り先 青森市松原2丁目1-1 NHK青森放送局「青年の主張の係」
- 原稿締め切り 10月15日(木)必着(原稿は未発表のもの)

▷その他

- 青森県大会の出場者は原稿審査によって選びます。
- お問い合わせ先 NHK青森放送局 放送部「青年の主張の係」(☎0177④5111番)

短

歌

五所川原短歌会

耳に入る言葉風そ外語にてなじめる世に老
いて生きつく 浜田 ちか
コーラスにて老人施設を慰問しし老等のうつ
ろな瞳悲しむ 浜山 いて
亡夫植えしりんご苗木のやうやくに実付きて
今日は袋はぎする 開 米 藤 枝
育てこし鈴虫きほひ鳴きたつる朝うなじに秋
の風ふく 番 場 允 映
夏まつり中止となりて降る雨に連なる提灯み
ちを彩ふも 蝦 名 ちよノ
車椅子に坐りて長寿の賞うける母にシャッタ
ー切る音しきり 野 呂 三枝子

「10月の保健センター相談日」

10月2・9・16・23・30日です。(毎週金曜日)

▷時間 午前10時～午後3時まで。(ただし、2・16日は正午まで)

▷内容 保健婦が血圧測定、尿検査を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

お問い合わせは市衛生課へ(☎内線268番)。

乳幼児の健康診査

▷場所 市保健センター

▷受付時間 午後1時～1時30分まで。

▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。
3歳児は尿検査も行いますので、当日小ビンに尿を入れてもってきてください。

※注意 ①6ヵ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は、衛生課窓口セットをもらいにきてください。(ただし生後6ヵ月、7ヵ月児に限る)。

②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

お問い合わせは、市衛生課(☎内線268、272番)へどうぞ。

月令	対象児	期日	内容
3ヵ月児	S62年6月生	10月13日(火)	健康診査
6ヵ月児	S62年3月生	10月20日(火)	健康相談
1歳児	S61年9月生	10月26日(月)	健康相談
1歳6ヵ月児	S61年4月生	10月27日(火)	健康診査
3歳児	S59年6月・7月生	10月15日(木)	健康診査

みんなの健康教室

▷日時 9月25日(金) 午後1時

▷場所 市保健センター

▷講師 江渡 諄治先生

(公立金木病院長)

▷テーマ 「微生物と感染症」

主催 北五医師会・市民保健協議会

みんなの健康教室テレフォンサービス実施中

☎35-0311番

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎35-2019番 (救急医療部)

市役所の電話番号は☎2111番

三種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風)

ワクチン接種

予防接種は伝染病のまん延防止と感染予防のため行うものです。なかでも百日咳は、乳児の場合、致命率が高いので必ず受けましょう。

なお、今年から接種方法が変わりますので、該当する方はお申し込みください。

▷対象幼児 昭和58年10月1日から昭和62年6月30日までに生まれた乳幼児。ただし生後48ヵ月を経過した乳幼児は接種できません。

(Ⅱ期分については、昨年Ⅰ期終了した幼児に限り48ヵ月以上でも接種できます。)

▷申し込み方法 市衛生課窓口で母子手帳を持参のうえおいてください。接種券を交付いたします。

▷申し込み期間 9月21日から30日まで

▷接種方法 下記の医療機関に接種券と母子手帳、問診票を持参してください。

▷接種(受付)時間 各医療機関の受付時間は午後1時30分から3時まで。

▷接種期間

Ⅰ期 1回目 10月14日(水) 15日(木) 16日(金)

2回目 11月18日(水) 19日(木) 20日(金)

3回目 12月16日(水) 17日(木) 18日(金)

Ⅱ期 Ⅰ期終了後12ヵ月から18ヵ月までの間に接種してください。

▷接種料金 無料

▷お問い合わせ先 市衛生課(内線272番)

実施医療機関

阿部 医院・白生会胃腸病院
江渡 医院・都谷森小児科医院
兼平内科小児科医院・富田胃腸科内科医院
川崎胃腸科内科医院・永田小児科内科医院
健生病院五所川原診療所・増田病院
佐藤内科小児科医院・三好診療所
西北中央病院・森田診療所
対馬内科小児科医院・森内科小児科医院

「愛の献血」お願いします

期日	時間	場所
9月21日(月)	午前10時から 正午まで	市農村婦人の家(小曲)
	午後1時から 午後2時30分まで	マルカカサイ駐車場(本町)
	午後3時から 午後4時まで	水野尾集会所